

2022年1月17日

新文芸坐

60年余年にわたり映画ファンを魅了し続ける名画座 新文芸坐 リニューアルに伴う休業のお知らせ ～2022年4月1日（金）より リニューアルオープン！～

パチンコホールを中心に総合エンターテインメント事業を展開する株式会社マルハン（本社：京都・東京）の東日本カンパニーが運営する映画館「新文芸坐」（東京都豊島区）は、2022年4月1日（金）にリニューアルオープン致します。リニューアルに伴い、2022年1月31日（月）～2022年3月31日（木）の期間、休業致します。

新文芸坐は、1956年に「文芸坐」として創業して以降、60年以上にわたって唯一無二の名画座として映画ファンに愛されてきました。この度、これからも新文芸坐を安心・快適にご利用いただくために大規模なリニューアルを行なう運びとなりました。



新しい館内は、音響・映写設備を一新します。新文芸坐の音響設備ファンにもより満足いただけるよう、新文芸坐オリジナルの音響システム「BUNGEI-PHONIC SOUND SYTEM（ブンゲイ・フォニック・サウンド・システム）」を導入します。さらに、4Kレーザー上映が可能な最新の映写機を導入し、ミニシアターでありながら、「4Kレーザー」と「35ミリフィルム」両方の上映が実現可能なシアターとなります。

また、館内レイアウトを大幅に変更します。映画だけでなく様々なエンターテインメントをお楽しみいただく「貸館」としてもご利用いただける空間に生まれ変わります。エンターテインメントが盛んな豊島区・池袋駅周辺の立地を生かし、幅広い世代のお客様に映画以外の「劇場体験」の感動も伝えます。

この他、公式ホームページもリニューアルします。新しい公式ホームページは、3月中旬より公開予定です。日々の映画を楽しみにされているお客様には長期間の休業でご不便をおかけしてしまい申し訳ございませんが、今後も映画をはじめとする様々なエンターテインメントを通じてお客様の期待に応え、皆様の人生にヨロコビを提供し続けたいと考えています。コロナ禍や配信の隆盛により、ますます名画座は厳しい状況となっておりますが、60年余年にわたって築き上げた「古き良き名画座」の部分を大切にしながら、リニューアル後もスタッフ一同精進してまいります。

■改装・休業期間

2022年1月31日（月）～2022年3月31日（木） ※予定

※「友の会」会員様の有効期限に関しては、休業期間分は延長されます。

■リニューアルオープン

2022年4月1日（金） ※予定

■新文芸坐

（東京都豊島区東池袋1丁目43-5 マルハン池袋ビル3階 支配人：高原安未）

1956年、東京・池袋駅東口の映画館「人世坐」の姉妹館として「文芸坐」が開館。当初は松竹洋画系の封切館だったが、人世座の閉館後に名画座に転向。様々な特集上映を行いながら営業を続けたが、建物の老朽化などを理由に1997年に閉館。2000年12月12日、跡地に再建されたマルハン池袋ビル内に「新文芸坐」として再オープン。低料金2本立て、映画監督や俳優によるトークショー、多彩なプログラム、オールナイト上映など、唯一無二の名画座として60余年に渡り映画ファンに愛され続けている名画座。2000年以降は株式会社マルハンが経営を行っている。

■マルハン会社概要

社名： 株式会社マルハン

本社所在地： 〒100-6228

東京都千代田区丸の内1丁目11-1

パシフィックセンチュリープレイス丸の内28階

TEL：03-5221-7777（代） FAX：03-5221-7171

創業： 1957年5月

資本金： 100億円

売上高： 1兆5,094億円（2020年3月期）

従業員： 12,648名（2020年3月期）

事業内容： パチンコ、ボウリング、アミューズメント、シネマなどレジャーに関する業務の経営、ビルメンテナンス事業、飲食事業、ゴルフ事業、海外金融事業なども経営（グループ含む）

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社マルハン 経営企画部 広報課 高城（たかぎ）・大森

TEL：03-5221-7986 FAX：03-5221-7174

E-mail：toiawase2@maruhan.co.jp

または

共同ピーアール株式会社 花岡、深水、蔭島

TEL：070-4303-7348

E-mail：maruhan-pr@kyodo-pr.co.jp